

地域の話題 釧路市

道の駅「阿寒丹頂の里」



「サークルハウス赤いベレー」前の屋外休憩所

釧路市阿寒町行政センター
地域振興課 地域振興担当
上出 宗志氏

- 住 所：釧路市阿寒町上阿寒23-38
(国道240号沿い)
- 電 話：0154-66-2969
- 休館日：原則年中無休 ※設備点検等
による臨時休館の場合あり
- 営業時間：9:00～18:00(5月～9月)、
9:00～17:00(10月～4月)
売店9:00～17:00、
レストラン11:00～21:00
- 登録年月日：平成8年4月16日

「マリモ国道」と呼ばれる国道240号に面し、タンチョウヅル観察の拠点として、また道東観光の玄関口として利用される道の駅「阿寒丹頂の里」は、今年3月に道東自動車道阿寒ICが開通して以来、来館者が急増しています。さらに今年11月には新しい拠点施設がオープンする予定です。釧路市阿寒町行政センター地域振興課、地域振興担当の上出宗志氏にお話を伺いました。

——「道の駅」の概要について教えてください。

道の駅「阿寒丹頂の里」は、阿寒国立公園、釧路湿原国立公園の中間地点に隣接し、釧路空港から約20km、道東自動車道阿寒ICから約8kmという東北海道観光の入り口として便利な位置にあります。中核施設である「インフォメーションセンター丹頂の里」をはじめ、宿泊温泉施設である「サークルハウス赤いベレー」、「釧路市阿寒国際ツルセンター」、美術館、キャンプ場などを含む面積268,128.40㎡、北海道最大級の「道の駅」です。毎年9月には「丹頂の里まつり」と「ひまわりまつり」、2月には「千年祭」が開催され、多くの観光客や地元の方々にぎわいます。



タンチョウの舞

——道東自動車道阿寒ICの開通後、来館者の動向の変化はありましたか？

今年3月に道東自動車道阿寒ICが開通したことにより、立ち寄りの方が大幅に増加いたしました。今までは見ることが少なかった帯広、札幌、旭川ナンバーの車が増え、高速道路開通の影響を大きく受けていると思われます。夏場は道外ナンバーのキャンピングカーの停留が増え、レンタカーを利用した外国人観光客の姿も見られるようになりました。また、今年のゴールデンウィークは天候不良であったにも関わらず、道の駅「阿寒丹頂の里」では、前年度に比べ、観光入込数が40%、売上高が約2.5倍に増加しました。

——既存の施設を利用して、来訪者がくつろげる空間を創出した取り組みを教えてください。

以前は駐車場と自動販売機が設置されていた屋外空間に、来訪者にゆっくり休憩していただけるスペースに改善するため、木製の椅子とテーブル、パラソルのセットを試験的に設置してアンケートを行いました。その結果、心地よく休憩できるか、再訪したくなるか、道の駅の魅力が向上



道の駅
「阿寒丹頂の里」マップ

するか、といった項目でいずれも高い評価を得ることができました。そこで本格的に休憩機能を向上させるため、椅子やテーブル等のほか、国道沿いに季節の花を楽しむフラワーポットを設置し、キャンプ場にも花を植えるなど環境整備を実施し、多くの方にくつろぎと癒やしの空間を提供できるようになっています。

さらに皆様から親しまれる施設づくりを続けるため、今年新たな試みとしてドッグランを設置し、ペットを同伴して旅行をされている観光客の休憩場所としても活用され、来訪者の皆様に大変ご好評をいただいています。

——今回のリニューアルで大きく変化する点は何ですか？ また、新しい中核施設「インフォメーションセンター丹頂の里」について教えてください。

最大の特徴は「道の駅」が「インフォメーションセンター丹頂の里」を中心に、他の地域の拠点施設と一体化し、地域全体の魅力を伝える場所となったことです。面積も北海道最大級となり、日中滞在型をコンセプトとする「道の駅」となりました。

新しいインフォメーションセンターは、国道240号をはさんで従来の施設の向かい側に新築移転します。11月12日(土曜)のオープンを目指し、現在準備を進めているところです。来訪者がくつろげる空間として、アンケートでも好評だった地元材のカラマツを使用した椅子やテーブルを設置し、休憩施設をさらに充実させる予定です。また、新たに軽食喫茶や物産コーナー、イベントコーナーや憩いの広場なども設置し、地域の観光情報を広く発信し、楽しめる空間となります。

——地域特産品のブランド化や6次産業の支援など、地域の元気を創るイベントや取り組みはありますか？

昨年12月19日(土)に特産品販売所「阿寒マルシェ」をオープンし、地元の特産品の販売や情報発信を積極的に行っています。地元の特産品や農畜産物を生産している個人や団体、地元加工業者等の商品を一同に集め販売しているため、観光客や市民に好評です。また、地元でしか購入できない商品を取り扱うことにより、売上アップや利用増加に繋がり、隣接しているレストランや温泉入浴、宿泊施設にも相乗効果をもたらしています。



屋内の特産品販売所「阿寒マルシェ」

——「北の交差点」読者の皆様へメッセージをお願いします。

道の駅「阿寒丹頂の里」は、釧路空港や道東自動車道阿寒ICを利用し、釧路・根室 管内を観光される方に日中滞在の拠点として「道の駅」の機能充実や施設整備を進めています。

既存の施設を利用した様々な工夫や環境の整備により、来訪者の満足度を向上させる取り組みと工夫を今後も続け、リニューアルオープン予定の「道の駅」に活かすとともに、地域振興を担う拠点としてさらに多くの皆様に親しまれ利用される施設にしていきたいと考えています。北海道最大級の複合施設、道の駅「阿寒丹頂の里」に、ぜひお立ち寄りください。